

平成27年度 自己評価・学校関係者評価 報告書

岐阜県立池田高等学校

学校番号 20

I 自己評価

1 学校教育目標	校訓「向学・友愛・錬磨」の下、明るく規律ある学校生活を通して、「知・徳・体」の調和のとれた人間性豊かな、心身ともに健全な人間形成を期すとともに、持続可能な社会の発展に貢献できる人間の育成に努める。	
2 評価する領域・分野	◇保健管理・安全管理	
3 現状・生徒及び保護者等を対象とするアンケートの結果分析等	地震や台風などの対応について、保護者は86%、生徒は87%が、周知されていると回答している。昨年度より、保護者は6ポイント下回ったが、生徒は2ポイント周知の割合が上昇した。	
4 今年度の具体的かつ明確な重点目標	◇健康診断を通して自らの健康状態を把握し、健康管理に努める。 ◇校内外の環境美化に積極的に取り組む生徒を育成する。	
5 重点目標を達成するための校内における組織体制	・学校保健安全委員会 ・安全衛生委員会	
6 目標の達成に必要な具体的な取組	7 達成度の判断・判定基準あるいは指標	
<p>(1) 計画的に内科等の各種検診、尿および視力検査等を実施する。</p> <p>(2) 検診、検査等の意義および実施方法を、保健だより並びに各種資料、データを用いて、生徒に理解させる。</p> <p>(3) 健康診断で異常が認められた生徒には、本人および保護者に通知し、再検査を促す。</p> <p>(4) 保護者懇談会などで健康管理について学校の方針を伝え、協力を依頼する。</p> <p>(5) 生徒の委員会活動を活性化し、健康管理および環境美化への意識を啓発する。</p>	<p>(1) 検診、検査等の意義および実施方法の理解度</p> <p>(2) 検診、検査等の受診率並びに提出率</p> <p>(3) 再検査を申し渡された生徒の受診結果報告書の提出率</p> <p>(4) 教室の整理整頓、ゴミの分別、トイレの使用状況</p> <p>(5) 生徒美化委員会の活動状況</p>	
8 取組状況・実践内容等	9 評価視点	10 評価
<ul style="list-style-type: none"> 4月から6月までの3か月間に計画的に検診を配置し、内科、眼科、歯科検診を実施した。また、昨年度までは行われていなかった3年生の内科検診を実施することにした。また、尿検査も4回実施した。 毎月発行する保健だよりで健康情報を提供するとともに、検診の意義、必要性を伝えた。また、手作りでポスター、グラフなどの掲示物を作成し、保健室前廊下掲示板に掲示した。 検診が終わった時点で、異常が認められた生徒には再検査を通知し、夏季の保護者懇談会でも健康診断の結果を保護者に伝え、未受診の生徒には再検査を依頼した。それでもなお受診結果報告書の提出されない生徒には、9月末および冬の懇談時に再度督促した。 美化、保健の各委員会でポスターを作成し、健康管理、環境美化に対する意識を啓発した。また、定期的に廊下、階段、トイレを委員会の生徒で清掃し、改装直後の状態をできるだけ保ち続け、全校生徒にきれいに使用する自覚を持たせた。 	<p>① 健康診断の受診率および尿検査の提出率。</p> <p>② 健康診断の結果から、再検査者の受診率を高めることができたか。</p> <p>③ 校内美化に意欲的に取り組めたか。 ごみの分別を確実にを行い、ごみの量を減らすことができたか。 トイレの使用マナーは適切か。</p>	<p>A B C D</p> <p>A B C D</p> <p>A B C D</p>

11 成 果 ・ 課 題	<p>○健康診断に合わせて、保健日より並びに各種掲示物を作成し、意識の高揚を図ったことにより、検診の意義を理解する生徒が増加した。</p> <p>○病院での再検査については、機会あるごとに督促した成果として、昨年度より受診者が倍増した。</p> <p>○生徒保健委員会がポスターを作成し、全校生徒に呼びかけた結果、予防としてマスクを着用する、手指消毒剤を積極的に活用する生徒の姿が、多く見られるようになった。</p> <p>○生徒美化委員会を中心に廊下、階段の清掃を定期的に行ったことにより、改装直後の状態を保っている</p> <p>▲再検査者の病院受診率が倍増したものの、特に眼科受診者率が低いので高めたい。</p> <p>▲廊下をきれいに清掃するが、スリッパの塗料が床につき汚れるため、来年度からスリッパを別の製品に変更する。</p>	<p>総 合 評 価</p> <p>A <input checked="" type="checkbox"/> B C D</p>
-----------------------------	---	---

<p>12 来年度に向けての改善方策案</p> <ul style="list-style-type: none"> 来年度から新たに運動器検診が実施されることになったので、実施方法、流れ、体制等について、学校医と協議して決定していきたい。また、色覚検査についても、希望者を対象として行うこととなったので、検討していきたい。 視力検査の照度がやや足りない、検査方法が理解されていない生徒が一部いるので、新たに視力検査器を購入して対応していきたい。 保健日より、ポスター、掲示物等で身近な情報、資料を提供し、自ら健康および生活習慣について考え、見直し、改善していく自己管理能力を育てていきたい。 ESD「環境教育」の一環として、校内美化の推進だけではなく、地域の自然環境を保護するために、自然を大切にし、地域の環境美化にも目を向ける心を醸成していきたい。 今年度に引き続き、健康管理だけではなく、災害に対する危機管理能力を高めるために、学校災害対応マニュアルを保護者にも理解してもらい、家庭との連携を図りながら、健康・安全指導に努めていく。 生徒・職員の災害に対する対応力を向上させるために、さまざまなパターンを考えた命を守る訓練を実施していきたい。
--

II 学校関係者評価

実施年月日：平成28年2月12日

【意見・要望・評価等】

- 健康診断を通して自らの健康状態を把握し、管理に努めることは高校生でも大切なことだと思います。
- 自分の健康についての意識を高めるため、掲示や受診結果の説明等を行っていることはよいと思う。また、トイレ等も清潔に保たれていることはすばらしい。